

あいさつ運動の好事例

新見市立上市小学校

(児童数73名 教職員数10名)

元気な学校！気持ちのよいスタート！
～ 児童会が中心のあいさつ運動 ～

アピールポイント

校内でのあいさつができていない現状から、児童会企画委員が自分たちで提案し、毎朝校内を回って大きな声であいさつをしている。それによって、玄関や教室であいさつを交わす児童が増えている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

何事にもまじめに取り組む児童が多く、地域の方々にあいさつのできる児童が多い。しかし、校内で大きな声で積極的にあいさつをしている児童は3割程度であり、十分にできているとはいえない。

■活動内容

児童会企画委員が「校内でも進んであいさつをし『元気に朝のスタートができるように。』」と計画し、登校後、玄関や各学級を回ってあいさつをしている。

■取組の参加メンバー

児童会運営委員7名

■成果・効果

代表委員会などで、児童の中からあいさつができていないことが議題に取り上げられるようになり、児童相互にあいさつを意識をしている様子が見られる。

特に1年生は、大きな声でのあいさつが進んでできるようになっている。